

浅井町ふれあいたより



5月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 令和2年5月1日
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

『利他共生』と“ドリー夢メーカー” 一宮市立浅井中学校 校長 山田貞二



本校は平成29年度より『利他共生』を中期的な教育目標として教育活動を進めてきました。『利他共生』とは、「誰かのために自分を生かし、ともによりよい生き方をしていこう」とする考え方です。こうした生き方を目指して「生き方」の学びプロジェクトを推進しています。今年で4年目となります。具体的には、道徳の授業や講演会を通じて、「いのち」について考えています。

昨年度も多くの講師の方においでいただきましたが、その中でも印象に残っているのが腰塚勇人さんです。

腰塚さんは元中学校の体育教師で、スキー事故で首の骨を折り寝たきりと、なりました。絶望のどん底で自暴自棄になっていたときに、それを救ったのが看護師さんの言葉だそうです。

「私には腰塚さんの気持ちは本当に分かってあげられないけど、私は腰塚さんに本当によくしてもらいたいと思っているの。だから、お願いだから私に何かさせてください。ほんとうに何でも言ってください。少しでも力になりたいんです…」

この言葉で腰塚さんは変わりました。“頼っていい”“弱さを出していい”“自分は大切にされている”という気持ちが湧き上がってきたそうです。まさに『利他』の心が人を動かした瞬間です。共感する心や相手を大切に思う心の素晴らしさを学びました。

本年度もこの『利他共生』の実現を目指して様々な教育活動を進めます。腰塚さんは、この『利他共生』の推進者を“ドリー夢メーカー”と名付けられました。浅井中が“ドリー夢メーカー”に満ち溢れた学校となるよう努力してまいります。

本年度もこのような「いのち」に関わる講演会を数多く企画してまいります。保護者の方や地域の方にもご案内させていただきますので、ぜひ参加いただき生徒の成長を見守っていただきたいと思います。

<お知らせ>

①「浅井町水害防災マップ」の配布・・・市の特別交付金である提案

事業交付金を活用し、地域づくり協議会地域振興部会が3年かけて防災マップを作成しました。今年の3月下旬に市広報と一緒に全戸配布させていただきましたが、ご家庭でもこのマップを参考にして、我が家の指定避難所や避難ルート等を確認して頂ければ幸いです。ご活用下さい。

① **イベント・会議等の中止について**・・・新型コロナウイルスが猛威をふるっています。感染防止のため、浅井町連区でも各種行事が中止となっています。4月16日(木)の市主催町会長会、22日(水)の公民館合同役員会、23日(木)午後の社会福祉協議会浅井支会評議員会と夜の地域づくり期首総合会議は中止となりました。また5月2日(土)の児童福祉大会、そして6月7日(日)の防災訓練も、残念ながら今年は中止となります。そして浅井公民館も5月6日(水・祝)まで休館となっています。

浅井防犯パトロール隊出発式

4月2日(木)「浅井防犯パトロール隊出発式」が浅井町出張所玄関前で開催されました。昨年の10月から地域づくり協議会の5部会が1週間に1回程度試行的に運用してきた青色防犯パトロール隊ですが、4月から名称を「浅井防犯パトロール隊」として正式に活動を開始しました。残念ながら新型コロナウイルス感染防止のため、会場は屋外で行うこととなり、また来賓等の参加はやめて頂き、地域づくり協議会の役員のみのお出発式となりました。当日は、一宮警察署の担当官も駆けつけたり、中日新聞一宮支局、ICCなどの報道機関も取材に訪れ、緊張感のある出発式となりました。

この防犯パトロールは浅井町が犯罪のない安全で、安心な町となるよう、また子どもたちが健やかに地域で育てることができることが目的であり、浅井町全域をパト車が巡回します。今年の1月に募集して集まった16名のボランティアと地域づくり協議会部会員が協力して、週3回程度、浅井町内をパトロールします。青色回転灯を点けて、マイクで交通事故防止、犯罪抑止の呼びかけを行いながら巡回します。

皆様のお近くを通ったら、気軽にお声掛けを宜しくお願いします。



地域づくり役員が心新たに活動



出発するパトロール車

令和2年度の町会長さんです。よろしくお願いします。

この1年、皆様方には大変ご苦勞をおかけしますが、宜しくお願いします。

